兵庫山岳

昭和43年7月12日第三種郵便物認可

平成22年12月1日（水）
第522号　（毎月1日発行）

発行所　兵庫県山岳連盟
神戸市灘区王子町2丁目王子公園内
電話・FAX（078）801・3267

定価1部　50円年間購読料1000円
兵庫県山岳連盟会員は会費に購読料を含む
©編集兼発行人　森　川　　列

冬山登山に向けて

はりま支部運営委員長　田路　光彦

長い夏が終わり、やっと秋が来たかと思えば、十月下旬には早くも氷ノ山で初雪が見られました。冬の訪れが今年は早いかもしれません。

今年は異常気象の連続でした。冬においても予期せぬ天候に遭遇するかも知れず、過去の経験則が通用しない事態が近年多々発生しています。

長年安全な冬のテントサイトとして利用されていた場所が雪崩に襲われたり、予想を超えた豪雪に見舞われ、身動きできぬ事態になり、遭難騒ぎになりしました。自然の力にあがなう事は出来ませんが、山の高低に関らず冬山登山の安全について考えて見たいと思います。

昨年大きな問題になった低体温症について考えて見ましょう。

停滞温症は冬山で、過去に何度も疲労凍死などの遭難があったにも関らず、今までそれほど大きく問題になることは有りませんでした。しかし昨年夏の北海道で、疲労凍死による遭難発生により、低体温症が大きな問題となり、様々な講習会、勉強会が開催され参加された方もおられるかと思います。

私の経験では、寒風吹き荒ぶ稜線上の行動で、動作が鈍くなり、喋りにくくなった仲間に対し、バテやら暴風への対処未熟と判断し、パーティで適切な行動を取らず、低体温に陥っていることを判断できなかった事がありました。

幸い山小屋が近くにあり大事に至らずにすみましたが、今思うと自分自身の低体温症に対する無知に驚くばかりです。

一旦低体温症になると自分自身では対処する事ができず仲間の助けなしでは、疲労凍死に陥ってしまいます。リーダーにはそれらの的確な見極めと判断がもとめられます。

低体温症の予防と言えるかどうか分かりませんが、近年、皆さんご存知の様に保温吸水発干に優れた素材で、薄く軽量のウェアーが数多く発売され、皆様も愛用されている事と思います。

私も最近は、そのような素材のウェアーに変えつつあります。保温吸水発干に優れた薄手のシャツを数枚余分に持ち、こまめに脱着し体温調節をすることが大切です。

稜線に出る前には稜線上の風の状況などを予測し、事前にシャツを着込み体温保持に心掛けて下さい。目的地が、もうすぐ目の前であると、適切な寒さ対策を怠り、どうしても無理な行動をしがちです。

アイゼンの装着に於いても、寒風吹き荒ぶ稜線に出て行うのではなく、稜線手前の風を避けることの出来る場所で事前に装着しましょう。稜線に出、猛吹雪の中で寒さに耐えかね、ウェアーを着たり、慌ててアイゼンを装着するようなことは、凍傷、低体温になるなど、遭難の原因となります。

最後にいつも言われる事ですが余裕を持った計画、そして悪天候時には、引き返す判断と勇気を持って楽しい、思い出ある山行にして下さい。

余裕を持った計画
悪天候時に引き返す勇気

登山計画書は必ず提出しよう！

さんちかで毎月当たる!!
有馬温泉人気のお宿
□キャンペーン期間　開催中～平成23年3月31日（木）毎月抽選
●詳しくは各店スタッフにお尋ねください。
ご好評につき第二弾！
さんちかお買い物券（1万円）5名様・1万円分のチケットセット（5千円）10名様プレゼント！
さんちか名店会　神戸市中央区三宮町1-10-1 TEL.078（391）3965 営業時間/AM10:00～PM8:00（飲食店はPM9:00オーダーストップ）
santica

第49回全日本登山体育大会　静岡大会

「霊峰　富士山を仰ぎ見る山々」へ

「富士山と南アルプスの自然保護を考える」をテーマに、日本山岳協会主催、静岡県山岳連盟が主管で行われた「第四十九回全日本登山体育大会」は、十月二十二日から二十四日までの三日間、静岡、富士、富士宮、御殿場の各市に及ぶ広大な舞台で繰広げられた。

本大会は静岡、山梨両県が日本の象徴である富士山の豊かな自然や美しい景観を守り、育み、その恵みを世に引き継いでいくため、全国的な運動の原点として策定した「富士山憲章」の周知、定着が大きな目的であった。開会式に引続き行われた日本山岳会会員、鵜飼氏の「アルプスの自然保護について」の講演は、静岡県の高山植物保護の取組みを詳細に説明され、自然保護を訴える上で大変興味深いものであった。

二日目はいよいよ登山行動日。会場は、富士山の眺望がそれぞれ素晴らしい、天子山塊の最高峰毛無山（A）、天子ヶ岳から長者ヶ岳へ（B）、険しい愛鷹連峰の主峰で日本二百名山に名を連ねる・越前岳（C）、宝永の巨大な噴火口から双子山へ（D）、そして、富士山の山頂と太陽がちょうど重なり、光のコントラストが幻想的な「ダイヤモンド富士」で有名な田貫湖周辺散策（E）の各コースであった。今回はA、B、Dのコースがほぼ募集定員通りとなったが、Cコース参加者が少なかった為、岳連理事3名が予定のBを変更しCコース参加した。めざす越前岳は、富士山の南側に広がる十里木高原登山口をスタートし、展望台～馬の背を経て山頂へ至り、呼子岳手前から西方面の勢子辻へと降るコースであった。本コースは富士山を仰ぎ見る山としては最もポピュラーであり、山頂へ至るまでは ずっと対面出来る満足のいくものであった。山頂からは様相が一変、南へ長蛇のように伸びる愛鷹連峰の降りとなり、過っては修行僧が富士山詣でに通った道かと思わすような意外と急峻なものであった。下山後は各コース共御殿場高原へ集結。

飲み放題、食べ放題のバイキング夕食で疲れを癒すことが出来た。

最終日は午前9時より閉会式が行われ、日山協田中会長、静岡岳連滝田会長のご挨拶の後、来年度開催県へ聖杖が引継がれ無事終了した。

その後、兵岳連のオプショナルツアーとして計画した「日本平散策～三保の松原～焼津おさかなセンター」を楽しみ、帰途についた。

第四十六回山口大会から北海道大会、そして昨年の和歌山・奈良大会と連続して私達に御同行して下さった「中島会長」が、ご病気療養中でご参加頂けなかったのが大変残念であった。一日も早いご回復を願うばかりである。

（普及委員長　吉野　宏）

「富士山憲章」の周知、定着が目的
どのコースも富士山と対面できた

人と自然が安全で快適につきあうために。
Wisdom of the Wilderness
TARAS BOULBA
アシックスは安全で快適なフィールドでのアクティヴィティを約束するために、機能に裏付けられた素材吟味とデザイン設計を続けます。
株式会社アシックス
本　社　〒650-0046 神戸市中央区港島中町7丁目1番1
TEL.(078)303-2231

歩けば好い日
好日山荘
http://www.kojitusanso.jp
大阪梅田店 TEL.06-6442-5267
神戸三宮店 TEL.078-265-2045
加古川店 TEL.0794-29-6061

緑を守るパトに50人
神戸市消防局から委嘱

山火事防止、登山者のマナーに対する指導や、負傷者の応急手当などの活動をするグリーンパトロール員（山の指導員）を神戸市消防局から委嘱されているが、その任期が十一月三十日で満了。新たに十二月一日からの委嘱された兵庫県山岳連盟関係者は次の通り。

（平成二十四年十一月までの二年間）

東灘＝中島龍、田中和夫、近藤加代子、金野尾正精、丸山勝弘、井上千代、○高橋敬三。

灘＝森川列、杉本雄一、鴨川俊彦、内藤正司、納利徳、塩崎将美。

中央＝吉野宏、三宅久雄、石田順久、川口修弘、武井博敏、吉野朱美、森崎慶子。

兵庫＝高田實、北西正則、横山美代子、尾井芳子、平口正治、○大西真秀。

北＝古置英年、井上二郎、廣橋成泰、西原斗司男、永田ツヤ。

長田＝神吉一誠、吉田雅子、藤原宿、佐山基、○庭本英夫、○星加弘之。

須磨＝岩城恒夫、勝元浩。

垂水＝田中利幸、松本地光、古川定男、奥武志、乾辰雄、○西村良信。

西＝城市延雄、伊藤一雄、芦田淳、森山公文、小松さと子。（○印は新任）

第52回六甲合同登山
「兵岳連盟の森」に159名が集う！

『災害に強い美しい森作り』。国交省六甲砂防事務所の呼びかけに呼応し、岳連では「六甲山地の自然環境を護り、育てる」ことにも繋がると判断、森作り活動に取組んでいる「兵岳連の森」を加盟団体の皆さんにご披露すべく、今年の合同登山のゴールとした。

十一月三日（祝）午前八時三十分深田池公園集合。松田副会長の挨拶、コース説明等を終え出発する。白鶴美術館前～住吉道～五助堰堤～打越山～水平道と順調に進み、十二時丁度、十文字山のすぐ南に展開する「兵岳連の森」へ到着。田中常任理事指導で準備された会場では森川副会長の挨拶、高橋自然保護委員長による森作り経緯説明や吉野朱美副委員長の植生確認発表、そして、庭本理事の活動経過報告の後、完歩賞贈呈並びに登山講評を行った。

「今年の行動については大変マナー良く、一般道、登山道ともに申し分なし」。引率者の思いのみでなくベテラン会員からも賛辞のお声を頂いた。引続き「開森セレモニー」として加盟団体代表、会員代表、理事代表による「鏡開き」が行われ、竹浪参与の音頭で参加者全員での乾杯、無事終了となる。その後思い思いに昼食を取り、自由解散とした。

素晴らしい好天に恵まれ、のんびりと歩いた中で、目的とする加盟団体の交流、会員相互の親睦は図れたであろうか。

（自然保護・普及委員会）

兵岳連の森　開森セレモニー

第15回近畿高等学校スポーツクライミング大会

やや肌寒い曇り空のもと、第15回近畿高等学校スポーツクライミング大会が大阪府ほしだ園地クライミングウォールで開催され、近畿2府4県から男子42名、女子16名が参加した。予選はトップロープフラッシング方式で、県予選下位の者から登る。男子の11dに設定されたコースは上部が難しく、完登5名を含む10名が決勝に残ったが、県勢は谷内（夢野台）の17位が最高であった。女子は11bのコースに挑み、1位通過の芦田（柏原）をはじめ、4名が決勝に進出。女子決勝はオンサイトリード方式で9名が登る。グレードは11c。中間ハングで苦戦する者が多い中、芦田はテクニカルインシデントを乗り越え、完登で優勝、北中（柏原）が3位、他2名も入賞した。女子の優勝は平成18年の藤田以来4年ぶり4度目である。

［結果］男子1位本郷（京都舞鶴高専）・17位谷内・20位三宅（夢野台）森川（明石）竹内（柏原）・33位伊勢田（科学技術）松本（三木）豊後（三木）女子1位芦田・3位北中・6位藤井（三木）・8位吉見（柏原）［以上入賞］12位荒樋（柏原）

～山の手・浜の手　2つの地下街～
DU KOBE
デュオこうべ
ハーバーランド／JR神戸駅前地下街
営業時間：午前10時～午後9時　飲食店は午後9時まで
市営地下鉄海岸線ハーバーランド駅下車スグ
http://www.duokobe.com

世界の山旅・辺境の旅　カタログご請求ください
お一人参加でも安心のパッケージツアーから、お仲間で企画するオーダーメイドツアーまで。お気軽にご相談ください。
国土交通大臣登録旅行業第490号／社日本旅行業協会正会員　ボンド保証会員
アルパインツアーサービス株式会社
〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 第7東洋海事ビル4階 ☎03-3503-1911
大阪☎06-6444-3033　名古屋☎052-581-3211　福岡☎092-715-1557
e-mail:info@alpine-tour.com　http://www.alpine-tour.com

美しい自然、大切な自然を永く子孫に伝えよう！

市体協運営功労賞に 吉野　宏氏受賞

吉野　宏　氏

神戸市体育協会平成二十二年度表彰式が十一月五日、神戸市相楽園会館で行われ運営功労賞に兵庫県山岳連盟常任理事吉野宏氏が多年にわたり山岳連盟の運営に精励され神戸市のスポーツ振興に貢献された功績により表孟宏神戸市体育協会会長から表彰盾が授与された。

第82回市民新年連合登山

神戸愛山協会主催

★日時　一月三日

★集合　地下鉄西神南駅　午前九時

★コース　諏訪神社～新年恭賀の交換～櫨谷小学高～池谷橋～西神中央公園～西神中央駅（午前11時頃解散）約4キロ　一般向き

へご寄贈ありがとうございました〉

山と渓谷社。兵庫労山No.370・兵庫県勤労者山岳連盟。雪十二月号・神戸市消防局。登山月報No.499・日本山岳協出版局。山と渓谷十二月号・岳人十二月号・東京新聞会。いこいの山岳会月報No.592。葛城No.360・泉州山岳会。新山協ニュースNo.276・新潟県山岳協会。スキー兵庫No.43・兵庫県スキー連盟。愛知岳連ニュースNo.390。

十二月の行事予定

▽1日＝常任理事会、県山の遭難対策協議会（県公館）

▽2日＝はりま支部運営委員会

▽4日＝ジュニアクライミング教室

▽4・5日＝近畿地区山岳連盟総合会議（比良）

▽25・26日＝第1回全国高校スポーツクライミング大会（加須市）

事務局日誌　11月

▽3日＝六甲合同登山、マウンテンアドベンティア（六甲山系）

▽4日＝はりま支部運営委員会

▽6日＝ジュニアクライミング教室

▽10日＝常任理事会

▽13日＝近畿高校生スポーツクライミング大会（大阪ほしだ園）、自然保護委員会例会「紅葉谷のブナ林を歩く」

▽14日＝六甲全山縦走、雪彦山清掃登山、指導員資格更新講習・研修会、岩場でのセルフレスキュー

▽18日＝講演と山のスライドの夕べ（王子動物園ホール）

▽23日＝六甲全山縦走

〔編集者のつぶヤき記〕

▽いよいよ師走の十二月になった。一年間がアッという間に過ぎた気がする。今年も多彩な行事を実施したが、いずれも大成功裏に終わることができた。関係者の皆様に紙面を借りてお礼申し上げます。

▽グリーンパトロール（みどりを守る指導員）が、新たに五十人が神戸市長から委嘱された。

▽今年一年「兵庫山岳」のご愛読有り難うございました。（森川）

みんなで歩こう　緑の山を！ 神戸市民山の会お知らせ

第750回例会

山麓リボンの道をたどる

▽開催日　12月5日（日）

▽集　合　阪急六甲八幡神社　午前9時

▽コース　厳島神社～護国神社～摩耶ケーブ下駅～神戸高校前～妙光院（馬頭観音）～熊内八幡神社～徳光院～雄滝～新神戸駅　約10キロ　一般向き

▽担当　布引山の三宅久、石田、吉野、三宅正、北西、岩崎の皆さん

神戸登山研修所は十二月二十七日（月）から、一月五日（水）まで年末年始休館します。

研修所27日～5日まで休館 緊急連絡は理事長宅まで

休館中の緊急連絡は、電話078－987－5828まで。

なお、六日からは、従来通り、月曜日、祝日以外午前九時から午後九時まで開館します。

ただし、日曜日は午後六時まで開館します。

貴重な自然を守るために
私たちが胸ときめかせる喜びと感動を受けた大切な自然を末永く伝えるためと爽快感と充実感のある山登りを神戸ザックは応援します
オリジナルザック ＆ 登山用品専門店
神戸ザック
TEL (078) 621－5851
FAX (078) 621－3528
http://www.h2.dion.ne.jp/~kobezac
OUTDOOR SPORTS SHOP IMOCK KOBE
神戸市長田区日吉町3丁目1番30号
〒653-0039　カナノビル2F

SINCE 1975
mont-bell
アウトドア用品は、お近くの「モンベルショップ」へ。
神戸北店 078-983-3337　六甲店 078-811-9555
神戸三宮店 078-327-5455　姫路フォーラス店 079-287-1021
マリンピア神戸店 078-708-1170　GARE店 06-6346-7544
www.montbell.jp